

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年02月08日

計画の名称	桑名駅交通結節点整備計画												
計画の期間	平成30年度 ~ 平成33年度 (4年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	桑名市												
計画の目標	鉄道によって分断された桑名駅周辺において、桑名駅自由通路整備及び東西駅前広場整備と併せて各桑名駅橋上駅舎整備を行い、桑名駅の交通結節点としての機能強化及び駅周辺の利便性の向上を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	9,468	A	9,468	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

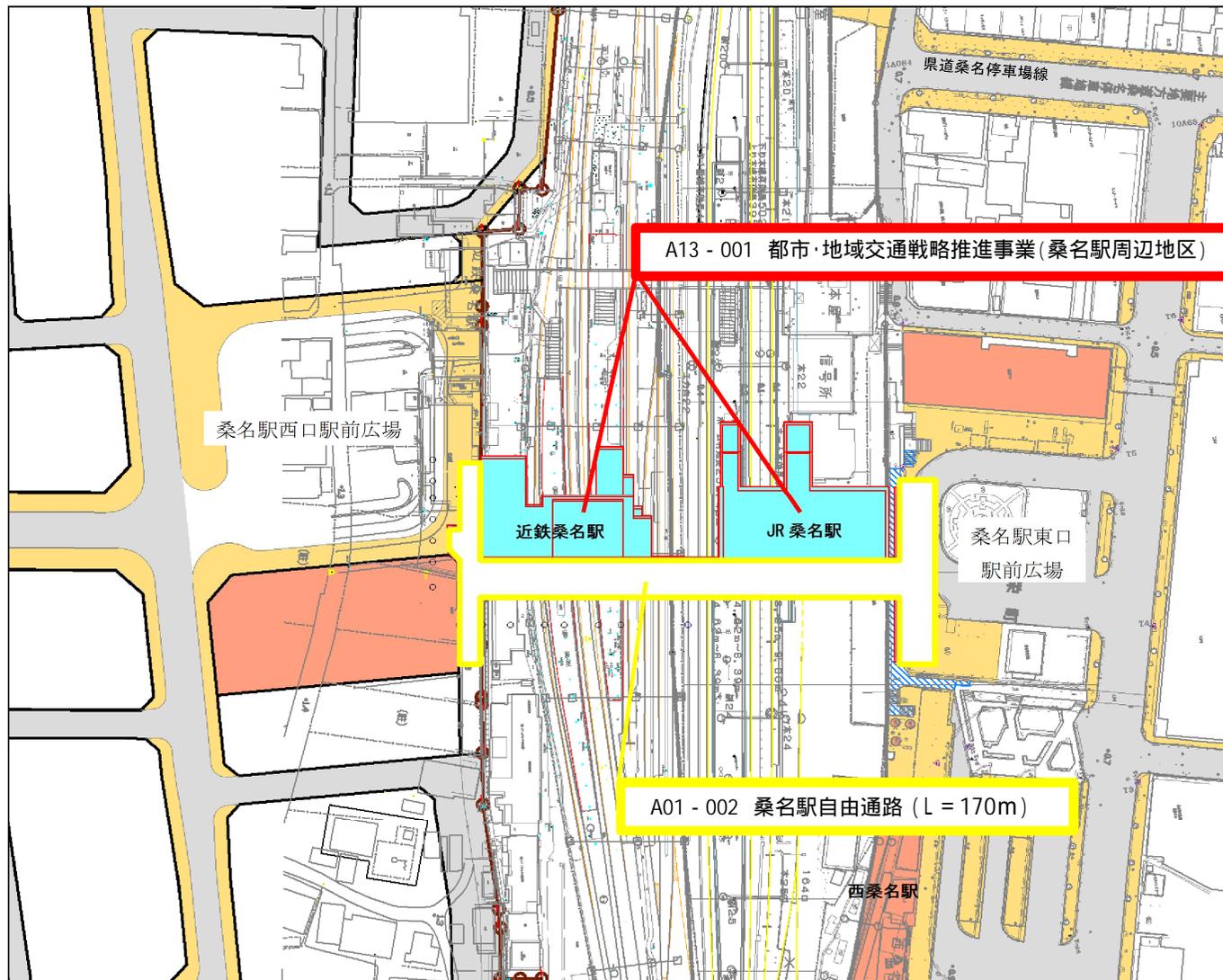
計画の成果目標 (定量的指標)				
番号	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成30年		平成33年
1	桑名駅の1日当たりの平均乗降客数を38,854人(H27実績)から40,000人(H33)に3%増加させる。 桑名駅平均乗降客数の実績値	38854人/日	人/日	40000人/日
2	桑名駅東西における駅前広場間を歩行移動する時間を10分から3分に(7分)短縮する。 桑名駅東西駅前広場間における歩行者の移動時間の短縮	10分	分	3分

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H30	H31	H32	H33	H34			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	都市交通	一般	桑名市	間接	東海旅客鉄道株式会社 ・近畿日本鉄道株式会社	—	—	都市・地域交通戦略推進事業（桑名駅周辺地区）	JR桑名駅橋上駅舎整備、近鉄桑名駅橋上駅舎整備（養老鉄道含む）	桑名市	■	■	■	■		7,330	1.0	—
											小計						7,330		
道路事業	A01-002	街路	一般	桑名市	直接	桑名市	S街路	改築	（都）桑名駅自由通路	自由通路 約170m	桑名市	■	■	■	■		2,138		—
											小計						2,138		
											合計						9,468		

(参考図面)

計画の名称	桑名駅交通結節点整備計画	交付対象	桑名市
計画の期間	平成30年度 ~ 平成33年度 (4年間)		



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 桑名駅交通結節点整備計画

事業主体名: 桑名市

チェック欄

. 目標の妥当性	
上位計画等との整合性	
地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	
. 整備計画の効果・効率性	
整備計画の目標と定量的指標の整合性	
定量的指標の明瞭性	
目標と事業内容の整合性	
事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	
. 整備計画の実現可能性	
円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	
地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	